

令和 6 年 12 月 市長定例記者会見次第

日時：令和 6 年 12 月 19 日（木）

午後 4 時から

場所：市役所 4 階 会見場

1 開 会

2 会 見

（１）令和 6 年 安曇野市の重大ニュース 2024 の発表

3 質 疑

4 閉 会



安曇野市 重大ニュース2024を 発表します

安曇野市では、令和6年の安曇野市政の出来事を部局ごと選定した「安曇野市の重大ニュース」を作成しましたのでお知らせします。



重大ニュース(イメージ)

概要

1 内容

令和6年1月から12月までに取り組んだ1年間の出来事を部局ごと選定しました。

2 発表方法

12月19日(木)の市長定例記者会見で資料を配布。

定例記者会見後、[市ホームページ](#)に掲載。

問い合わせ

長野県安曇野市 政策部 政策経営課：課長 おおつき あつし 大月 敦史 担当 やなぎさわ なおき 柳澤 直樹

TEL:0263-71-2401(直通) E-mail:seisakukeiei@city.azumino.nagano.jp

〒399-8281 長野県安曇野市豊科 6000 番地

安曇野市 重大ニュース 2024



安曇野

2



新品種 夏秋いちご の名称決定

市内の夏秋いちご農家が育成した安曇野生まれの新品種の夏秋いちごの名称を安曇野市農業再生協議会で募集しました。

多数の応募の中から市内の小学生が考案した「あまあづみ」に決定しました。



農林部 農政課

3



健康寿命アワード 最優秀賞受賞！

11月に市の介護予防事業を担うNPO法人JAあづみくらしの助け合いネットワークあんしんが、厚生労働大臣最優秀賞を受賞しました！今後も、市内の団体とともに地域の介護予防・生活支援の輪を広げます。



福祉部 高齢者介護課

3



带状疱疹とおたふく かぜの予防接種助成

発病や重症化予防を目的に、带状疱疹とおたふくかぜの予防接種費用の一部助成を開始しました。

带状疱疹は満50歳以上の方、おたふくかぜは満1歳以上3歳未満までの幼児が対象です。



保健医療部 健康推進課

4



小説『安曇野』復刊 に向けてCFを実施

絶版となっている長編大河小説『安曇野』の完結50周年の節目に、復刊に向けてクラウドファンディング(CF)を行い、目標額を超える299万6千円のご寄付をいただきました。復刊本は寄贈するほか、一般販売します。



政策部 政策経営課

4



キャリアフェスティ バルを開催

中学校1年生を対象に、産官学が協働して、キャリアフェスティバルを初開催しました。市内56の事業所に参加いただき、仕事の内容ややりがい、安曇野の魅力について語り合いました。



教育部 学校教育課

6



能登半島地震での 給水応援

地震による断水が続く石川県羽咋市、七尾市、輪島市の避難施設や病院等へ、給水車による給水応援に、計4回延べ23日間、16名の職員を派遣しました。この経験を活かし災害に備えます。



上下水道部 上水道課

7



官民連携で ゼロカーボンを推進

サンリン(株)など3社が出資するエネルギー事業会社・安曇野RE(株)と官民連携協定を締結。

公共施設等への太陽光パネル設置やバイオマスボイラー導入を拡大し、ゼロカーボンシティの実現を目指します。



市民生活部 ゼロカーボン推進課

8



第10回記念 ハーフマラソン大会

2015年に第1回大会が開催され今年度は記念すべき第10回目の開催となりました。

多くのボランティアによる協力や沿道応援の中、5,745人のランナーが初夏の安曇野を駆け抜けました。



商工観光スポーツ部 スポーツ推進課

8



県内初の観光 メタバースを構築

デジタル空間を活用した訴求力のあるプロモーションと観光面でのDX推進のため、県内初となる観光メタバースを2月に構築しました。デジタルネイティブの若い世代を中心に、新たな交流人口獲得を目指します。



商工観光スポーツ部 観光課



産業団地開発 民間事業者との連携

新たな産業用地の確保に向け、株式会社ヤマウラを代表とする企業グループと「官民連携協定」を締結しました。

民間事業者のノウハウを活用し、住環境との調和を図りつつ、優良企業の誘致を目指します。



商工観光スポーツ部 商工労政課



インクルーシブ遊具 の設置を推進

5月23～25日の3日間にかけて「インクルーシブ遊具体験会」を開催し、約1,800人の方々にご来場いただきました。

遊具で遊んだお子さんの感想を参考に、まずは豊科南部総合公園に設置します。



都市建設部 都市計画課



災害時の避難先提供 に関する協定締結

災害発生時等に、特に配慮が必要な方や障がいのある方などの皆さんが、安心して避難できる避難先として、江戸川区立穂高荘(穂高有明)の客室を提供していただく協定を、友好都市・東京都江戸川区と締結しました。



危機管理課



市内全園の 園庭芝生化に着手

こどもたちが緑の中で遊べる環境の整備に向け、市内公立全園の園庭芝生化に着手しました。

園庭の芝生化は、砂ぼこりの飛散防止や高い排水性、転んだ時のけがの軽減などの効果も期待できます。



教育部 こども園幼稚園課



園でオール市産給食 「安曇野の日」

安曇野市が誕生した10月1日を「安曇野の日」として、市内の公立全園でオール安曇野産食材を使った給食を提供しました。

園児は食材を生産する方々の想いを聞き、笑顔で給食を頬張っていました。



教育部 こども園幼稚園課



SDGsモデル事業で 「さとぷろ。」を推進

「さとぷろ。」の取組提案がSDGsモデル事業として選定されました。

国の補助金を活用し、さとぷろ。拠点施設の整備や里山でのSDGs達成に向けた取組を一層推進していきます。



農林部 耕地林務課



レッドデータブック 改訂版2024完成

絶滅のおそれのある種の現状を明らかにした「安曇野市版レッドデータブック」を10年ぶりに改訂しました。

市内の植物320種、動物397種が掲載されており、本版では新たに43種を更新しました。



市民生活部 環境課



東部アウトドア拠点 整備基本構想を策定

アウトドアの聖地の要となる東部アウトドア拠点の整備基本構想を3月に策定しました。

また、9月には「かわまちづくり支援制度」に登録されました。市民や来訪者に愛される拠点づくりを推進していきます。



政策部 政策経営課



SDGs未来都市＆ モデル事業に選定

安曇野市は、SDGsの達成に向けて優れた取組を提案する都市として、「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」に内閣府から選定されました。

未来都市とモデル事業のダブル選定は、県内初になります。



政策部 政策経営課

他にも 2024年にはこんな出来事がありました

経済

北アルプス登山口駐車場の混雑状況を可視化
リモートワーカーの育成を開始
新たな産業の誘致を目的に「サテライトオフィス誘致戦略」の策定を開始
市独自・台湾で訪日教育旅行誘致活動
シンガポールのイベントや店舗フェアで「わさび」PR
安曇野市×あずさマルシェの開催
関西で「安曇野SunSunマルシェ」初開催
南農連携の開発商品 好評販売



社会

「あづみん・のーと安曇野」休日運行を開始
新市立博物館 整備方針検討委員会を発足
豊科近代美術館の大規模改修に着手
穂高鐘の鳴る丘集会所の大規模改修に着手
豊科中央児童館 建て替えへ
群明科廃寺 第6次発掘調査を実施
「手話言語の国際デー」ライトアップ
堀金学校給食センターが再開
成人歯科(節目)健診 20歳、30歳を追加
子ども食堂等の開設・運営に関わる団体を支援
小規模特認校制度で転入学生の募集を開始
国スポ実行委員会発起人会が発足
3周年記念 MTBコースフェスを開催
放課後児童クラブの受入拡大(豊科東小)
安曇野市こども家庭センターを設置
オンライン父親学級の実施
男性育休推進管理職研修の実施



環境

2050年ゼロカーボンの実現に向け、ゼロカーボン推進課を創設
5つの広域協定運営委員会が統合
安曇野市多面的機能広域協定運営委員会へ
第8期安曇野市農業委員会発足

行政

「広報あづみの動画版」配信スタート
入札参加資格申請の共同受付を開始
「らくらく窓口サービス」各支所窓口を導入
収入ゼロ申告 LINEで受付開始
橋梁長寿命化修繕計画 3巡目点検の開始
「安曇野ナンバー」図柄デザインが決定
本庁舎敷地内に庇(ひさし)が完成
県消防ポンプ操法大会・ラッパ吹奏大会、全3部門に出場
安曇野市議会 ペーパーレス化を実現

